

2019.1.19 喜茂別岳：やっぱり寒くて凍えた山スキー旅

CL 藤木晴、A 班 L 西田、SL 相馬、酒井、八重樫、門馬、太田、B 班 L 渡邊、SL 若林、宇佐美、笹山、内山、C 班 SL 鈴木、西田昌 天候：くもり、気温：-10℃前後 距離 9.7Km、累積標高上り 870m

6:30 伊達道の駅集合、夜明け前。昨日まで日本海側は大雪、いい雪が期待できそう。

8:00 過ぎ 黒川橋 P 着、先客あり。人気の山だ。苫小牧・札幌組と合流。I 氏インフルエンザで欠席残念。流行りものに敏感なのね。

8:34 駐車場裏手の斜面から登り始める。ハナから急。雪崩れ斜面のトラバースあり、足早に一人ずつ慎重に渡る。平原を抜けて林道へ、進行方向右奥にポン喜茂別のテッペンが見える。穏やかな曇



り空。これなら山頂に立てるか期待高まる。林道を進み橋のカーブからショートカットして 660m の鉄塔を目指す。

10:20 夏道登山口着、小休止。林に入って早速 S 氏バノアナタケ発見、収穫する。ここで S 女史体調不良のためスノーシュー組に N 氏が付き添って下山することになった。

10:40 素敵斜面目指して登高再開。だんだん斜面がきつくなる。雪が深くなる。キックターンの連発で女性陣は難儀する。U 氏、W 氏ガンガン進む、若いね～。本日初山スキーの U 氏(上司 I 氏に藻岩山で鍛えられ済み)もついて行く。

11:30 標高 1000m に到達。風が出てきた。気温もぐっと下がる。風が顔に痛い。が、さらに上を目指して進む。ここからしばらくはトラバース。我慢の時。

12:00 岩峰直下。ここでお昼にする？いんやまだまだ頂上目指す。ますます風が痛い。ガスも出て山頂は見えない。体感温度は -15 度。

12:16 70m 上がったが視界・天候不良で撤退決定。高度 1120m、山頂手前 600m 地点を終点とした。シールつけたまま慎重に降りる。トラバース進まないがこの先に素敵斜面が待っている。

12:50~13:25 素敵斜面滑走。雪はフカフカで最高！スピード派も慎重派もそれぞれに楽しむ。山スキーデビュー U 氏は直滑降(意図的ではなく?)披露。新雪と戯れ全身を雪に埋もれさせ大地と一体となる人数名あり、脱兎の如く華麗にターンを決める達人あり。滑って満足、昼食でおなかも満足。もう一滑りして林道歩いて最後の斜面もしっかり味わう。



雪崩れ斜面のトラバースで面白いように転倒続出、雪に埋もれた人、誰かな～？。

15:25 下山完了。車待機組の皆さま、お待たせしてごめんなさい。

寄り道して真狩温泉にて入浴。18:10 伊達道の駅解散。

なかなか行けない喜茂別岳山頂、つぎは天気の良い日に訪ねてみたいです。

太田記